

令和7年度
(2025年度)



川島小学校だより

輝く かわしまっ子

9月

30日 第40号

文責:小西 貴仁

5年生の『いのちの授業!』の学習

9月29日(月)3・4時間目、5年生が「いのちの授業」を行いました。ゲストティーチャーとして、徳島県助産師会の3名の先生方と大学生3名の方をお招きしました。

今回の「いのちの授業」のめあては、次の4つでした。

- ①助産師とは何か、仕事の内容を理解すること。
- ②生まれる、産むことについて知り体験できること。
- ③生命の神秘を知り、自分のいのちが尊い存在であることを知ること。
- ④自分のいのちも友達いのちも素晴らしい存在であることに気付くこと。

このような4つのめあてをもとに、3名の助産師会の先生方からは、次の3つについて詳しくお話をしてくださいました。

- ① 「いのちのはじまり」について
- ② 「生まれてくる時の話」について
- ③ 「いのちの大切さ」について

例えば、「いのちのはじまり」については、いのちは次から次へと受け継がれていくことを詳しく教えていただきました。また、「プライベートゾーン」については、水着でかくれているところとお口は、「自分だけの場所」であり、「いのちにつながる大切な場所」なので、「ほかの人には見せないし、さわらせない!」ということをお話いただきました。

さらに、「あなたはこの世の中に一人だけの存在」であるということ。「あなたは、あなたのままでいい!」、「生まれてきてよかった!」、「このままでいいんだ!」、「自分が主役となって生きる!」ということをお話いただきました。

最後に、「うまれてこれたということが奇跡、その『いのち』を大切に。」、「一人一人大切な命」というメッセージを川島小学校の5年生のみんなに伝えてくださいました。

今回の「いのちの授業」の学習の様子を少し紹介します。詳しい内容については、5年生のみなさんに聞いてください。

【5年生の「いのちの授業」の学習の様子を紹介します。】

